

第4期あきた文化振興ビジョンの成果指標について

第4期あきた文化振興ビジョン計画期間における施策の進捗管理のため、次のとおり定量的評価の成果指標及び目標を設定する。

成果指標については、施策の成果を総括する全体指標と、基本方針ごとに施策の成果の達成状況を測る個別指標を設定する。

(1) 全体指標

(指標1) 文化芸術を鑑賞している人の割合 【出典：県民意識調査】

実績	実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
54.9%	56.9%	61.6%	64.6%	67.8%	70.0%	70.0%
前年比						
-	103.6%	108.2%	105.0%	105.0%	103.2%	100.0%

<指標の考え方>

県民が日常的に文化芸術を鑑賞するなど、文化芸術に親しむことにより、文化芸術の持つ力で秋田の魅力が生み出され続けている状態がビジョンの目指す姿であり、その達成度を測る指標として、第3期ビジョン計画期間で採用した当該指標が引き続き有意と認められることから、第4期ビジョン計画期間においても継続して全体指標に設定する。

目標値については、内閣府「文化に関する世論調査」におけるコロナ禍前の令和元年度の全国平均水準である70%を一つの到達点とし、令和8年度から令和9年度にかけては、令和7年度実績値を基準に、第3期ビジョン計画期間の令和5年度から令和7年度にかけての実績値の平均伸び率を踏まえた増減率を年ごとに乘じて設定し、令和10年度から令和11年度にかけては、70%の達成及び維持を目標とすることとする。

(指標2) 文化芸術活動を行っている人の割合 【出典：県民意識調査】

実績	実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
17.7%	21.3%	23.9%	25.3%	26.8%	28.4%	30.1%
前年比						
-	120.3%	112.2%	106.0%	106.0%	106.0%	106.0%

<指標の考え方>

県民が日常的に文化芸術活動を行うなど、文化芸術に親しむことにより、文化芸術の持つ力で秋田の魅力が生み出され続けている状態がビジョンの目指す姿であり、その達成度を測る指標として、第3期ビジョン計画期間で採用した当該指標が

引き続き有意と認められること、また、当該期間中の全年度で目標値を達成できなかった反省から、第4期ビジョン計画期間においても継続して全体指標に設定する。

目標値については、第3期ビジョンにおける令和7年度目標値の40.0%が、コロナ禍前の令和元年度国平均値27.7%と比較しても不合理に高いと認められること、目標値の遡増率に県調査における令和5年度から令和7年度にかけての平均伸び率を採用した場合、令和11年度には41.8%に達するという不合理な目標設定とせざるを得ないことから、現実性を考慮し、令和7年度実績値を基準に、国調査における令和5年度から令和6年度にかけての伸び率を参考とした106.0%を年ごとに乗じて設定する。

(2) 基本方針ごとの個別指標

＜基本方針A＞県民が文化芸術に親しむ機会の充実

(指標) 県が主催、補助、後援する文化芸術イベントの年間参加者数 【出典：県調べ】

実績	推定	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
403,173	410,000	415,000	420,000	425,000	430,000

＜指標の考え方＞

あらゆる県民が、様々な規模の多彩な公演や展示を鑑賞でき、ワークショップやアウトリーチを通じて文化芸術活動を体験できる環境を整えることにより、誰もが文化芸術に親しめる状態を目指すことから、鑑賞・活動機会の充実度を測る指標として設定する。

目標値については、令和7年度実績見込み値410,000人を基準に、全体指標1・2の目標達成に必要な県の取組による増加分を考慮し、コロナ禍以前に設定された総合計画代表指標の目標値の増加幅（年5,000人の増）を踏襲して設定する。

＜基本方針B＞文化芸術による秋田の魅力の磨き上げ

(指標) 「ブンカDEゲンキチャンネル」投稿動画の年間視聴回数 【出典：県調べ】

実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
114,866	-	180,000	198,000	210,000	223,000

＜指標の考え方＞

文化芸術によって秋田の魅力を高め、それを県内外に発信することで交流人口・関係人口の拡大を目指すことから、発信したコンテンツが、より多くの人々に秋田の魅力を伝え、秋田に対する関心を高めるための手段として効果を発揮しているかを確認するための指標として設定する。

目標値については、年間視聴回数は、年間数万回の視聴がある「あきた民謡祭」のような一部の人気動画に大きく左右されることから、第4期ビジョン計画期間においては、現状では例年2件の公開となっている人気動画を、毎年更に1件公開することと、併せて、コンテンツの磨き上げの観点から、大多数が年間3桁程度の視聴回数となっている人気動画以外の動画のクオリティを向上させ、当該年度中に新規公開された人気動画以外の動画の平均年間視聴回数を令和6年度比25%ずつ毎年上乘せし、令和11年度までに倍増させることを目標として設定する。

<基本方針C>文化の継承と次代を担う人材の育成

(指標1) 支援や育成の取組の対象となった若者・若手アーティストの数 【出典：県調べ】

実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
15	-	17	18	19	20

<指標の考え方>

未来の文化芸術の担い手の育成を通じ、秋田の文化芸術の継承・再生産を目指すことから、若者の文化芸術活動支援や若手アーティストの育成の取組の定着と広がりを確認するため、当該取組の対象となった個人・団体の数を指標として設定する。

目標値については、第3期ビジョン計画期間中に実施した当該取組の実績等を踏まえて設定する。

(指標2) 国・県指定等文化財の件数 【出典：県教育庁調べ】

実績	推定	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
825	824	827	830	833	836

<指標の考え方>

文化遺産の保存・活用を通じ、秋田の文化芸術の継承・再生産を目指すことから、文化財の保存・継承が継続して行われていることを確認するための指標として、第3期ビジョン計画期間に引き続き設定する。

目標値については、第3期ビジョン計画期間中の目標値と実績値、令和7年度実績見込み値を踏まえて設定する。